


効果的な感染症予防のコツは？Part2

インターネットサイトでも解説しています 

危険なようでとても安全です！



見た目はちょっと怖そうですが…
こういう機器はとても高性能で、非常に微細な粒子のミストを発生させることができます。
よって、曝露濃度・曝露量とも大きく下げることができます。

まったくもって安全ですが、心配な人はマスクをして、息を止めて、目をつぶってれば、全く問題ありません。

残効性はゼロですので、ミストを浴びているときだけが曝露時間となります。

次亜塩素酸水のミストを浴びる

冬でも頑張ろう！

「避ける」がメインのときは家で過ごすことが大事でした。
今はどこにウイルスが居るかわからなくなってきました。
感染が拡大すればするほど、そうなります。

家ではゆったり、外で元気に動き回る！

人が居るところでは、できるかぎり空気を拡散しないようにします。

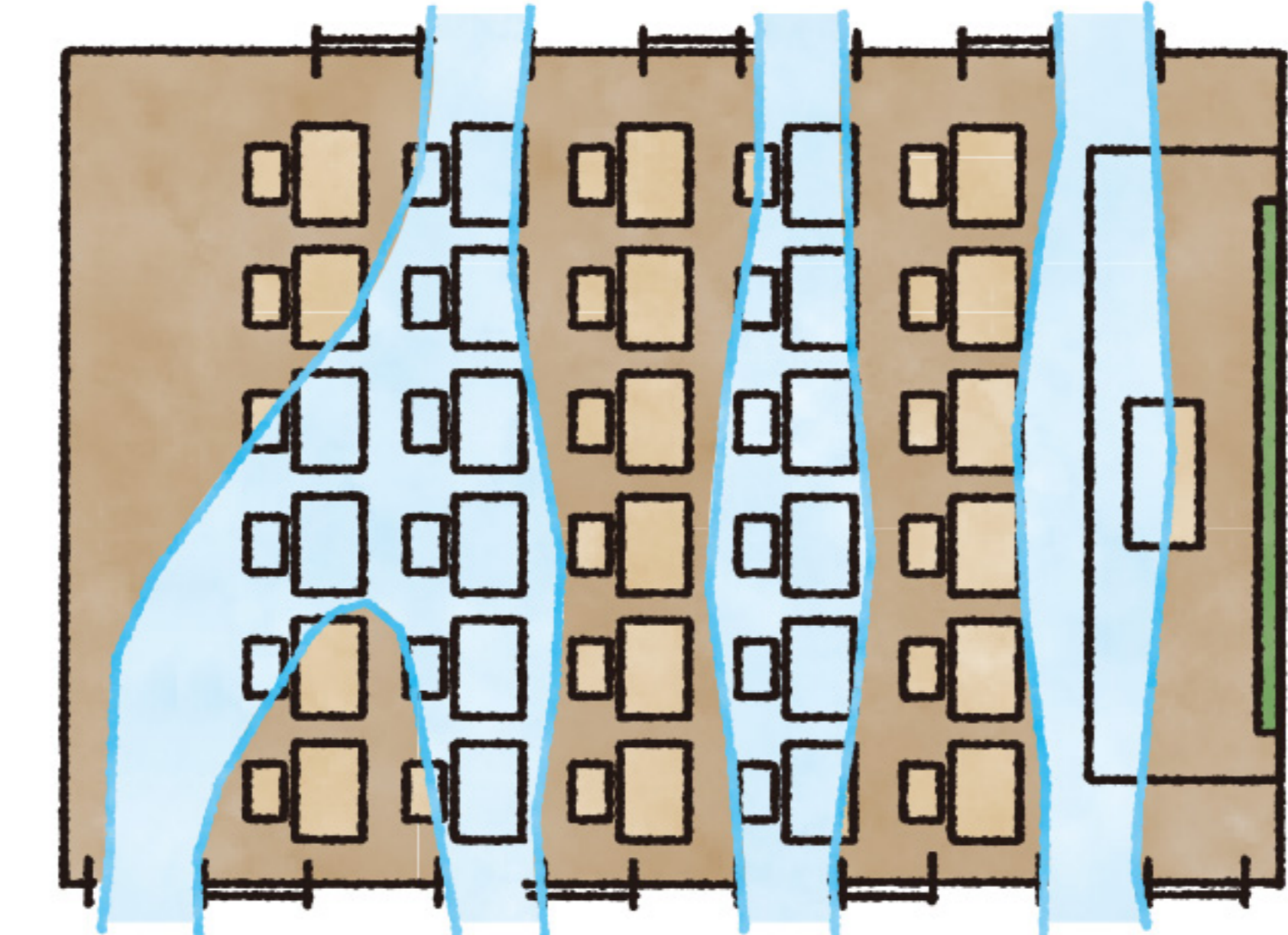
飛沫を防ぐことと空気を拡散しないこと、両方考えてくださいね！

そして！
家でおとなしくしていた分は公園や自然に触れ合うなど、寒いけどアウトドアで楽しみましょう！
マスクも外して、新鮮な空気をいっぱい吸えば…
自粛のストレスも一気に発散できますよ！
人が集まる場所は避けて、何気ない自然・何気ない生き物とのふれあいを楽しんでみてください！

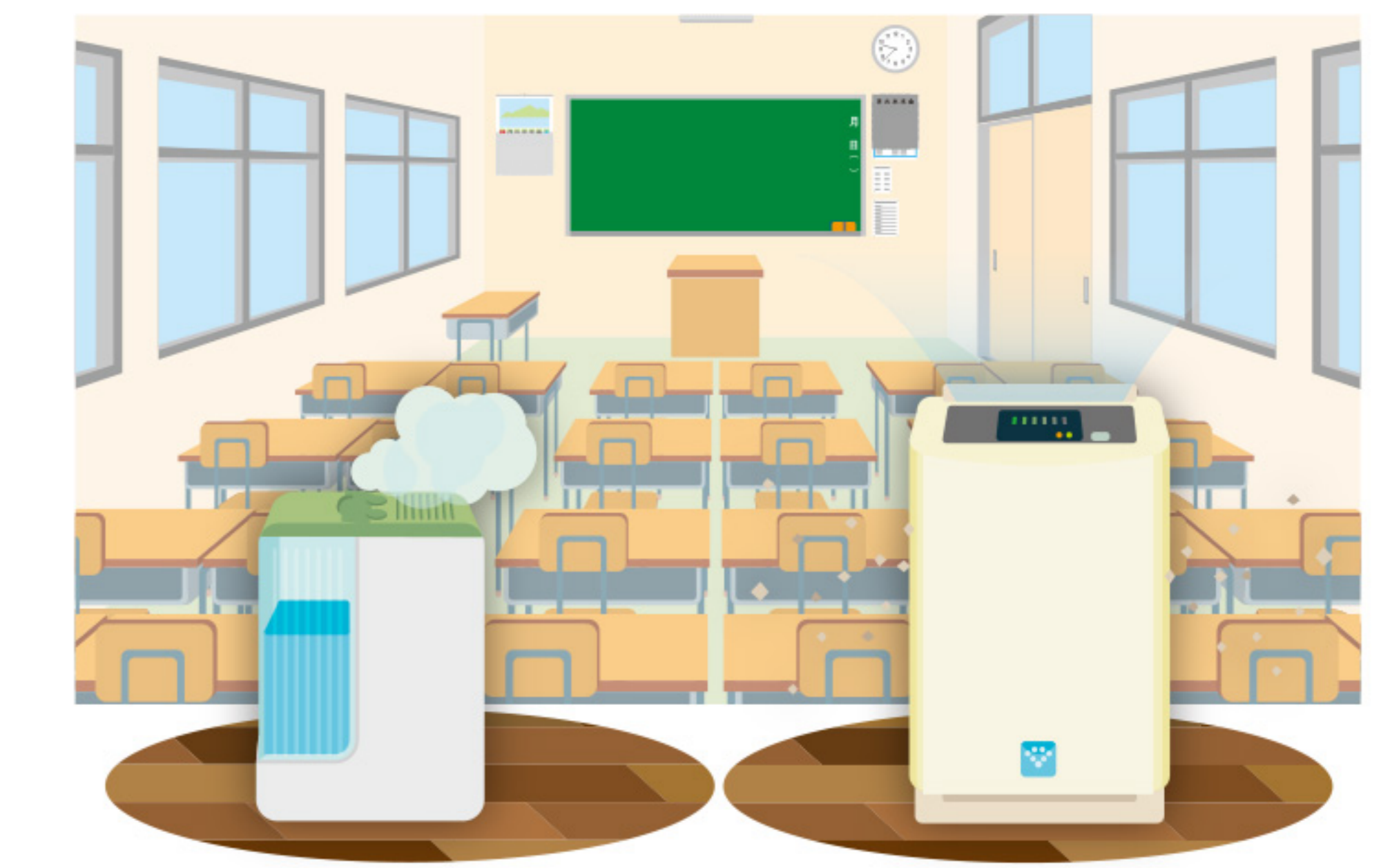


換気よりも空気を動かさずに加湿メインで！

換気する場合は一気に空気を入れ替えます。
当然、加湿も加湿もすべて失います。花粉も大量に入ってきます。
ですから、これは誰も居ないときに行います。



■ 例：教室内を一気に換気



■ 人の居ない時に締め切って加湿、空気清浄

付着したウイルス、花粉などを加湿器や空気清浄機で対処します。
冬であれば加湿も行います。



■ 人が居る時（換気をせずに空気を動かさず、加湿でウイルス浮遊を防ぐ）

デマは信じず地道に！

デマを信じて痛い目に遭っても自己責任です。
現場で実際に起きていることをしっかり知り、理解して対策していきましょう！
コロナ対策の答えは、行政も医師も科学者も、もちろん私もわかりません。
まだ未知なんです！
だからこそ、基本に忠実に、そして感染症予防対策をひとつずつしっかりと積み重ねていきましょう！

